

9-1 自動で棚割を作成する

概要

自動棚割機能では、既存の棚割モデル変更時に追加になる商品、棚からカットする商品を指定することで自動で商品の差替えおよび棚割の編集を行います。単純にカットした場所に商品を陳列するのではなく、売上情報やゾーニングを加味して最適と推測される位置に陳列し、あわせて棚割全体の編集を実施します。

事前準備

自動棚割を実施する際は、追加商品と削除商品の一覧ファイル、棚割内の位置やフェイス数を変更するため商品のランク付けが必要です。ランク付けするには店POWERに登録された商品分類や売上情報、レジ通過人数を使用します。

登録がない場合、自動棚割用のファイルを作成することで商品のランク付けが可能です。

追加商品・削除商品のファイル仕様

追加、削除共に共通商品コード（JANコード）をA列に記載（タイトル不要）したExcel・CSVファイル

詳細は「仕様マニュアル内」[「自動棚割設定」](#)をご確認ください。

自動棚割用のファイルを作成する場合は以下をご確認ください。

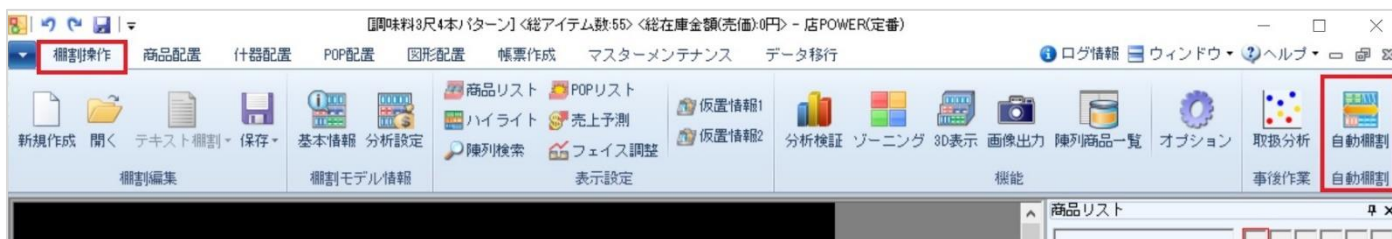
「仕様マニュアル内」[「自動棚割設定」](#)

操作方法

棚割モデルを開いている場合

現在表示している棚割モデルに対して自動棚割を実施します。

1. [棚割操作] タブ - [自動棚割] をクリックします。

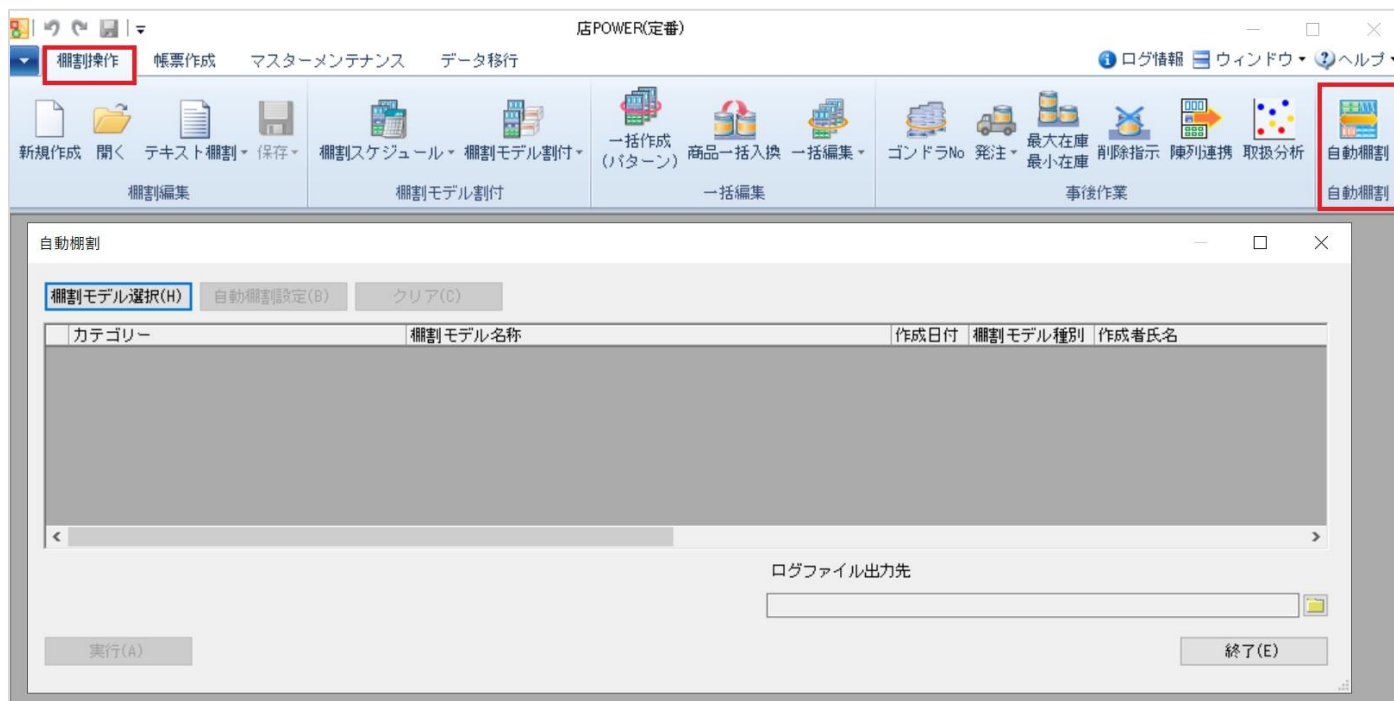


2. 自動棚割設定画面が表示されます。

棚割モデルを何も開いていない場合

選択した棚割モデルに対して自動棚割を実施します。複数の棚割モデルを選択して、同設定で一括で実施することも可能です。

1. [棚割操作] タブ - [自動棚割] をクリックします。
2. 自動棚割画面が表示されます。



3. [棚割モデル選択] より、対象となる棚割モデルを選択します。
4. 自動棚割設定画面が表示されます。

特記事項

- 実行後、どのような変更があったかについては「ログファイル」に出力されます。
棚割モデルを開いている場合は実行後に表示される「自動棚割結果」画面からも確認可能です。
※棚割モデルを開かずに実行した場合は、次回表示した際に「自動棚割結果」を表示します。
- 具体的な操作手順、設定方法については「9-2 自動棚割を実施する」をご確認ください。

9-2 自動棚割を実施する

概要

自動棚割機能では、既存棚割モデル変更時に追加になる商品、棚からカットする商品を指定することで自動で商品の差替えおよび棚割の編集を行います。単純にカットした場所に商品を陳列するのではなく、売上情報やゾーニングを加味して最適と推測される位置に陳列し、あわせて棚割全体の編集を実施します。

操作方法

棚割モデルを表示して自動棚割を実行する

1. 自動棚割を実施したい棚割モデルを開きます。
2. [棚割操作] - [自動棚割] をクリックします。自動棚割設定画面が表示されます。
3. [追加商品] と [削除商品] を指定します。

右側のフォルダマークより、それぞれの商品が記載されたファイルを参照します。

追加、削除共に共通商品コード（JANコード）をA列に記載（タイトル不要）したExcel・CSVファイル

詳細は仕様マニュアル内「[自動棚割設定](#)」をご確認ください。

4. 商品ランクを設定します。売上情報を元にランクを算出します。… (①)

店POWERに登録した売上情報を使用する場合は「売上情報」より該当の売上を選択します

店POWERに登録がない場合、あるいは登録している売上情報とは別に設定したい場合は「ファイル」より対象のファイルを選択します

※ファイルに記載する内容については、仕様マニュアル内「[自動棚割設定](#)」をご確認ください

5. 必要時、商品グループを設定します。（任意）… (②)

ゾーニングを加味するため、商品がどのグループ（メーカーや品種）に属するかを設定します。

店POWERに商品分類の登録があれば「商品分類」より選択します

店POWERに商品分類の登録がない場合、あるいは別に設定したい場合は「ファイル」より対象のファイルを選択します

※ファイルに記載する内容については、仕様マニュアル内「[自動棚割設定](#)」をご確認ください

6. その他オプション設定を選択します。… (③)

仕切板を設定する場合は、「仕切板設定」より挿入の単位や厚さを設定します。可能な限りアイテム数は変えず、フェイス数の調整で棚割編集する場合は「できるだけアイテム数を維持する」を有効にします。

7. 処理内容を記載したログファイルを保存する場所を「ログファイル出力先」のフォルダマークより選択します。
※ログファイルは「自動棚割ログ」名で出力されます。
8. [設定] をクリックします。
9. 追加商品の PI 値が未設定の場合「売数 PI 値が未設定の追加商品があります、PI 値設定画面を開きますか?」が表示されます。
はい…PI 値設定画面が表示します
いいえ…PI 値設定は行わず、未設定の商品は「0」で処理します
10. 棚割が変更されます。変更の詳細は「自動棚割ログ」を確認します。

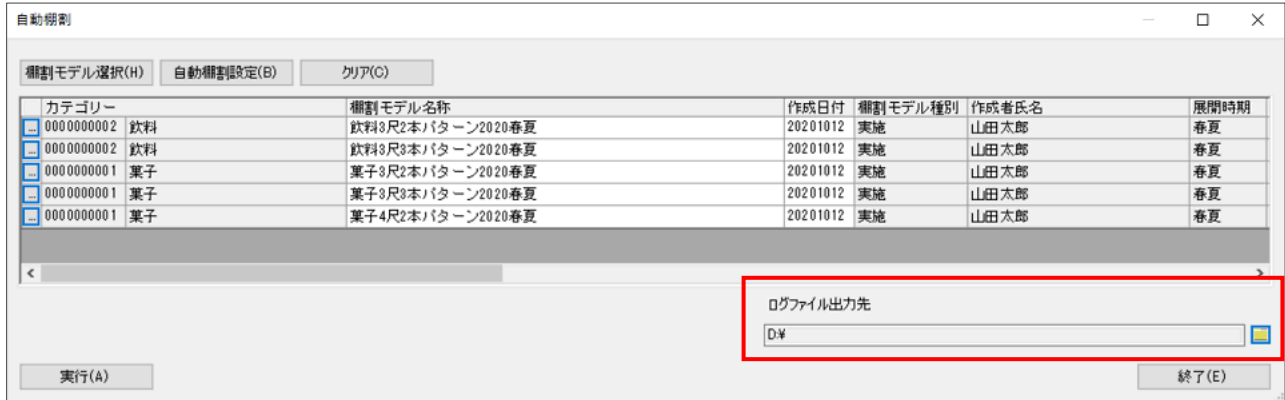
複数の棚割モデルを対象に自動棚割を実施する

1. [棚割操作] - [自動棚割] をクリックします。
2. [棚割モデル選択] より、自動棚割を設定したい内部棚割モデルを選択します。
複数の棚割モデルを選択可能です
3. 自動棚割設定画面が表示されます。[追加商品] と [削除商品] を指定します。
右側のフォルダマークより、それぞれの商品が記載されたファイルを参照します。

追加、削除共に共通商品コード（JAN コード）を A 列に記載（タイトル不要）した Excel・CSV ファイル
詳細は仕様マニュアル内「[自動棚割設定](#)」をご確認ください。

4. 必要時、商品グループを設定します。（任意）
ゾーニングを加味するため、商品がどのグループ（メーカーや品種）に属するかを設定します。
店POWERに商品分類の登録があれば「商品分類」より選択します
店POWERに商品分類の登録がない場合、あるいは別に設定したい場合は「ファイル」より対象のファイルを選択します
※ファイルに記載する内容については、仕様マニュアル内「[自動棚割設定](#)」をご確認ください
5. その他オプション設定を選択します。
仕切板を設定する場合は、「仕切板設定」より挿入の単位や厚さを設定します。
可能な限りアイテム数は変えず、フェイス数の調整で棚割編集する場合は「できるだけアイテム数を維持する」を有効にします。
6. [設定] をクリックします。
7. 追加商品の PI 値が未設定の場合「売数 PI 値が未設定の追加商品があります、PI 値設定画面を開きますか?」が表示されます。
はい…PI 値設定画面が表示します
いいえ…PI 値設定は行わず、未設定の商品は「0」で処理します

8. 処理内容を記載したログファイルを保存する場所を「ログファイル出力先」のフォルダーマークより選択します。
※ログファイルは「自動棚割ログ」名で出力されます。

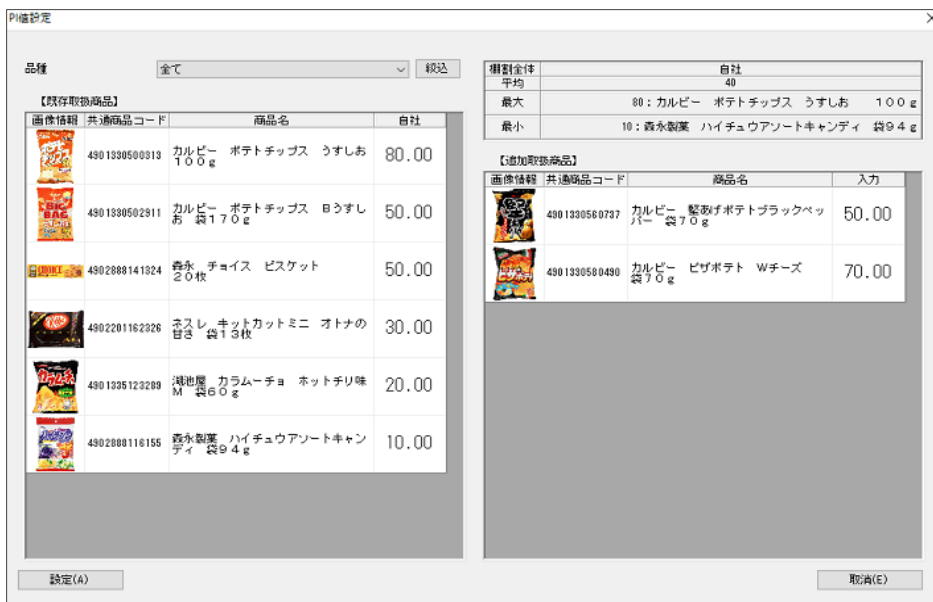


9. 「実行」をクリックします。棚割が変更されます。
変更の詳細は「自動棚割ログ」を確認します。

PI 値設定について

店POWERに登録している売上情報にレジ通過人数の登録がない場合は、来店客数「1000」でPI値（売上数量PI値）を自動設定します。追加商品に関しては、[PI値設定]より仮のPI値を手動で設定可能です。

「入力」欄の数値をダブルクリックしてキーボードより数値を入力します。



クラウド版 ATW サービス

クラウド版 ATW サービス店POWERでは、自動棚割を実施する際に、業態とエリアの選択ができます。選択した業態・エリアに沿って棚割モデルが作成されます。

[棚割操作] - [自動棚割] をクリックすると、下記の画面が表示します。

任意の業態やエリアを選択し、「設定」をクリックすると、自動棚割の設定画面に遷移します。

PI 値設定について (クラウド版)

自動棚割クラウド版 ATW サービス店POWERには、PI 値設定に「予測」「市場」が表示されます。

予測…該当の商品に対して ATW 全体で登録された売上データの平均値

市場…市場データの平均値を表示

品名	予測	市場	自社
カルビー ポテトチップス うすしお 100g	50	40	80.00
カルビー ポテトチップス B うすしお 袋170g	60	50	50.00
森永 チョイス ビスケット 20枚	50	40	50.00
ネスレ キットカットミニ オトナの甘さ 袋13枚	10	20	30.00
湖池屋 カラムーチョ ネット チリ味 M 袋60g	40	60	20.00
森永製菓 ハイチュウアソート キャンディ 袋54g	40	50	10.00

特記事項

- 売上情報がない場合は自動棚割は実行できません。
店POWERに売上情報を登録するか、読み込み用のファイルをご用意ください。
- オプション内「できるだけアイテム数を維持する」を有効にした場合、「商品グループ」の設定内容を元にフェイス数の削減を行いません。「商品グループ」の設定がない場合は、棚単位でフェイス数を削減します。
フェイス数減では棚に入りきらない場合は、アイテムを削除します。
- PI 値は、すべて「売上数量」を元にしたPI 値です。
- ログファイル出力は必ず行うため「ログファイル出力先」の選択は必須です。

9-3 自動棚割の結果を確認する

概要

棚割モデルを開いて自動棚割を実行した際は、ログファイルとは別に画面上に「自動棚割結果」画面を表示します。

また、棚割モデルを開いていない状態で自動棚割を実行した場合は、次回自動棚割を実行した棚割モデルを、[棚割操作] - [開く] より開いた際に、「自動棚割結果」画面を表示します。

操作方法

即席料理3尺2本パターン4/11-自動棚割結果

表示商品

追加商品
 削除商品
 移動
 フェイス増
 フェイス減

変更内容	台	段	共通商品コード	商品名
<input type="checkbox"/> 追加商品	1	8	4901002077817	S/B わっ!まあるいカレー 中辛 箱210g
<input type="checkbox"/> 追加商品	2	2	4901001002429	クノール S/パスタきのこクリームポタージュ箱2袋
<input type="checkbox"/> 削除商品	1	8	4901520498307	加ト吉 ごぼうふっくら豆筍芽玄米ごはん箱170g
<input type="checkbox"/> 削除商品	2	2	4901002077310	S/B 菜館 ふかひれ 袋50g
<input type="checkbox"/> 削除商品	2	5	4901033184452	マルサンアイ あわせみそ汁 袋23.1g×10
<input type="checkbox"/> 削除商品	2	7	4901011463807	イチビキ 海藻どっさり合白みそ 袋23.1g×3
<input type="checkbox"/> 削除商品	2	7	4982320008170	リョーショク 生もずくお吸いもの袋40.1g×2
<input type="checkbox"/> 移動	2	2	4901001008459	味の素 ススムくん レンジで青椒肉絲 袋170g
<input type="checkbox"/> 移動	2	7	4902401502724	ハナマルキ おすし屋さんの信州 袋22.2g×3

棚割モデルを表示して自動棚割を実行した場合

- 自動棚割実行後に「自動棚割結果」画面が表示されます。
- 「表示商品」下の「追加商品」「削除商品」「移動」「フェイス増」「フェイス減」のチェックボックスを有効にして [検索] をクリックすると、それぞれの結果を以下一覧に表示します。
※初期値はすべて有効です。
- 「変更内容」左側のチェックボックスを有効にし、仮置情報へ陳列したり、ファイル出力したりすることも可能です。
[仮置1へ陳列] …仮置情報(1)に有効にした商品を陳列します
[仮置2へ陳列] …仮置情報(2)に有効にした商品を陳列します
[ファイル出力] …有効にした商品と変更内容一覧をファイルに出力します

棚割モデルを開かず自動棚割を実行した場合

- 自動棚割を実行します。
- [棚割操作] タブ [開く] より、自動棚割を実行した棚割モデルを選択し、表示します。
- 初回表示時「自動棚割結果」画面を表示します。
[仮置1へ陳列] …仮置情報(1)に有効にした商品を陳列します
[仮置2へ陳列] …仮置情報(2)に有効にした商品を陳列します
[ファイル出力] …有効にした商品と変更内容一覧をファイルに出力します

特記事項

- 追加商品のフェイス増の場合、新たにフェイス増として表示しません。
- 移動商品のフェイス増の場合、新たにフェイス増として表示しません。
- 追加商品のフェイス減の場合、その商品は必ず棚からなくなるため、追加商品としてもフェイス減としても表示しません。
- 既存商品のフェイス減でその商品が棚からなくなった場合も、フェイス減として表示します。(削除商品ではありません)
- 「自動棚割結果」画面を閉じると、再度結果は表示できません。ログファイルを確認してください。